

「大阪ミュージアム地域魅力発信事業」に係る企画提案公募に対する質問への回答

(4月9日時点)

【質問受付期間】3月25日から4月13日まで

※ 回答できる質問から順次掲載しており、類似のご意見・ご提案につきましては、まとめて公表しています。

質問内容		回答	今回追加分
事業内容・共通項目			
1	共同体として参加した場合、請求窓口は1社で問題ないでしょうか。	問題ありません。	
2	「ガイドブック制作の印刷業務」のみを再委託する場合は共同企業体の申請は必要でしょうか。	「ガイドブック制作の印刷業務」が業務の主要な部分に該当せず、やむを得ず府が再委託を認める場合は、共同企業体としての申請は不要です。	
仕様書・公募要領等について (1)府内の地域魅力を紹介するガイドブック「DISCOVEROSAKA」の企画・制作			
1	印刷業務は金額内に含まれますか。	含まれます。	
2	サーバーレンタルは不要でしょうか。	大阪ミュージアムホームページにデザインデータを納品いただくため不要としていますが、テストページ等で必要な場合は確保してください。	
3	ガイドブックの設置予定場所はどこでしょうか。	観光案内所や宿泊施設、空港、駅、大規模集客施設等を予定しています。	
4	「DISCOVER OSAKA」の納品は一括納品でしょうか。 若しくは下記URLにある「配架協力先一覧」への納品を想定されているでしょうか。 http://www.pref.osaka.lg.jp/miryokuzukuri/discover_osaka/index.html もし配架協力先一覧への納品を想定されている場合、部数をご教示お願い致します。	当課への一括納入としてください。	
5	配架協力先は貴所で探される想定でしょうか。若しくは受託者にて探す想定でしょうか。	配架先について提案いただく必要はありません。	
6	大阪市の情報は掲載しなくていいのでしょうか。	本事業は大阪市内を除く府内の観光資源を広く発信することを目的にしていますので、大阪市内の観光資源を掲載する必要はありません。	○
7	印刷物の仕様(ページ数、サイズ、形状など)の変更は可能でしょうか。	仕様によって提案金額が変わるため、印刷物の仕様を定めています。なお、ページ数については20ページ以上としていますのでページ数の増量等の変更については可能です。	○
仕様書・公募要領等について (2)ガイドブック掲載情報を閲覧できるウェブページデザインの制作			

質問内容		回答	今回追加分
1	現在、5エリア、計9コースのモデルコースが掲載されていますが、これは残したまま新たなコンテンツを追加する想定でしょうか。 あるいは、ゼロベースでコンテンツを構築してもよいのでしょうか。	現行掲載コースを残し、コンテンツを追加する想定です。 なお、ゼロベースでご提案いただいても差し支えありません。	
2	当サイトで使用されているサーバーのスペックを教えてください。また、組み込める機能の制限などがありましたら、併せてご教示ください。	現在使用しているサーバーのスペックは以下のとおりです。 ・使用しているOS、Webサーバーとそのバージョン CentOS release 5.9 Apache/2.2.24 ・PHPのバージョン PHP 5.4.12 ・HDDの容量 全体 500GB 中、199GB使用中、残り301GB その他組み込みたい機能などあれば具体的にお問い合わせください。	○
仕様書・公募要領等について (3)戦略的な広報及び効果検証手法の企画・実施			
1	PRイベントに関して、「府内の集客施設等において」とありますが、周辺の都道府県からの来訪を促すために、府外の集客施設での提案も可能でしょうか。	府外で実施していただくのは差し支えありませんが、その場合でも府外に加え、府内で必ず1回は実施してください。	
2	使用するSNSとして、「大阪ミュージアム公式facebook」の使用は可能でしょうか。 また他のSNSも新たにアカウントを立ち上げる事は可能でしょうか。 使用不可のSNSがあるようでしたらお教え下さい。	大阪府が管理・運用している「大阪ミュージアム公式Facebook」を活用し、大阪府から発信することができます。 他のSNSを新たに活用いただくことは可能ですが、Tiktokについては、セキュリティ上の観点から府は使用を自粛しています。また、LINEについても、個人情報漏洩のリスクがあるため、個人情報を含まない利用に限定しています。	○
その他			
1	平成30年度「大阪ミュージアム地域魅力発信事業」において共同企業体が1事業者様のみでしたが、自社で媒体を保有していない事業者様があります。恐らく媒体を提案する際に媒体社への再委託が発生するものと思いますが、どうして共同企業体に該当しなかったのでしょうか。	本事業に直接関係のない質問にはお答えしかねますが、原則として府が委託を認める場合は共同企業体の申請は必要ありません。	
2	前回実施した本事業の成果と課題について、報告書や検証結果があれば公表してもらえませんか。	前回事業は平成30年度に実施し、「地域魅力の情報誌への掲載及び別途配布可能な冊子・マップ等の企画・制作」及び「府域への集客・回遊を図るための集客事業の企画・周知・実施」について行うため、京阪神エルマガジン社に9,720千円で業務を委託し、実施しました。 冊子は50,000部制作し、うち30,000部をMOOK本へのとじ込みとして、20,000部を単体で配布し、あわせてホームページを活用しコンテンツを掲載しました。 また、集客事業については、インスタキャンペーンを11月から1月、1月から3月まで2期にわたり異なるテーマで実施し、2,752件の投稿がありました。 以上の取組みを通じ、大阪の魅力を発信し、回遊性の向上を図りました。 なお、冊子については翌年以降も府域の魅力発信に活用しています。	○
3	大阪ミュージアムの「展示品」及び「館内催し」の登録の流れをお教えください。	以下のホームページに「大阪ミュージアムの登録要領」を掲載していますのでご覧ください。 http://www.pref.osaka.lg.jp/annai/menkyo/detail.php?recid=16840	○

質 問 内 容		回 答	今回 追加分
4	大阪ミュージアム基金の終了の経緯や現在の魅力づくり支援状況(補助金や他事業など)をお教えてください。	大阪ミュージアム基金は現在も運用しています。 なお、恒常的なまちの魅力向上支援事業補助金についてはまちの魅力向上や景観形成を支援することを目的として実施してきましたが、これまで36市町村のべ89地区で整備を行ってきたことから、一定役割を果たしたと考えられるため、令和2年度をもって廃止しました。 今後は、ミュージアム登録物の情報発信に注力していくこととし、これまで以上に様々な媒体を活用して魅力を伝えていく予定です。 なお、大阪ミュージアム基金を活用した他の事業については、以下のホームページをご覧ください。 https://www.osaka-museum.com/tieup/	○
5	大阪ミュージアムのビジョンやゴール(目標や描く将来像など)をお教えてください。	以下のホームページに記載していますのでご覧ください。 https://www.osaka-museum.com/about/	○